OpenRTM-aist (C++) - 調査 #4457

InPortConnectorのバッファのサイズ、ポリシーが正常に設定されているかの確認

2018/02/27 08:48 - n-miyamoto

ステータス:	終了	開始日:	2018/02/27
優先度:	通常	期日:	
担当者:	n-miyamoto	進捗率:	100%
カテゴリ:		予定工数:	0.00時間
対象バージョン:	RELEASE_1_2_0		

説明

コネクタ接続時にInPortConnectorでバッファ長、書き込みポリシー、読み込みポリシーが正常に設定されるかを確認する。

履歴

#1 - 2018/02/27 08:54 - n-miyamoto

- ステータス を 担当 から 解決 に変更
- 進捗率 を 0 から 100 に変更

ConsoleIn、ConsoleOutを起動し、RT System Editorでコネクタを接続して動作確認した。

- バッファ長
  コネクタ接続時にBuffer lengthをを変更して、InPortPushConnector内でバッファ長さをログに出力して確認した。
- 読み込みポリシー
  Buffer empty policyをblockに変更、ConsoleOutのisNew関数を消してread関数を直接呼び出すようにして確認した。
  ConsoleIn側でデータを出力しない場合に、buffer read timeoutで指定した時間待機することを確認した。
- 書き込みポリシー
  buffer full policyをblockにして確認した。
  ConsoleInのみをアクティブ状態にして、バッファがフルになるまでデータを送信した結果、buffer write timeoutで指定した時間だけ待機することを確認した。

#2 - 2018/09/13 09:25 - n-miyamoto

- ステータス を 解決 から 終了 に変更